

## 製品・技術 PR レポート

## 1. 企業概要

会社名	高村工業株式会社		代表者名	高村 宣明			
			窓口担当	齋藤 直樹			
事業内容	カチオン電着塗装		URL	<a href="http://www.takamura-k.co.jp">http://www.takamura-k.co.jp</a>			
主要製品	自動車部品、二輪車部品、電子部品、産業用ロボット部品等の電着塗装						
住所	〒412-0048 静岡県御殿場市板妻 21						
電話/FAX 番号	0550-89-5611/0550-89-5731		E-mail	<a href="mailto:n.saito@takamura-k.co.jp">n.saito@takamura-k.co.jp</a>			
資本金(百万円)	10	設立年月日	昭和 45 年 9 月	売上(百万円)	3,760	従業員数	167

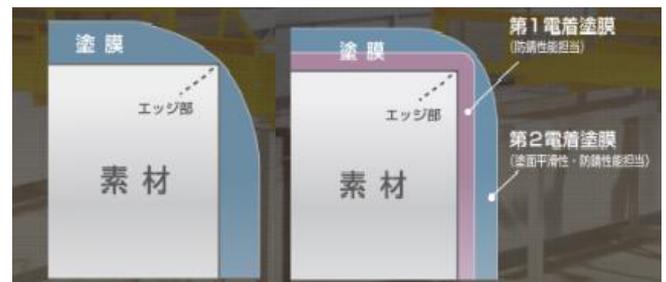
## 2. PR事項

## 『 世界一の端面耐食性を誇る電着塗装：ダブルコートカチオン！ 』

当社は創業以来、自動車関連部品・電機/通信機器関連部品の製造(プレス～溶接～塗装)を生業にし、特に当社の強みである「ダブルコートカチオン電着塗装」は、関西ペイント殿と共同で開発した、世界で唯一の二層塗りのカチオン電着塗装(ダブルコートカチオン)です。

## ●通常のカチオン電着塗装とダブルコートカチオン電着塗装の違い

通常のカチオン電着塗装では、電着直後の塗膜はエッジ部をカバーしているものの、焼付乾燥時 80℃位より高温になるにつれ塗料はフローし、最終焼付時では、エッジ部に全くと言ってよいほど塗装がされていない状態になり、この部分より錆が発生しやすくなります。ダブルコートカチオンは、第1電着塗膜の上に、平滑性の良い第2電着塗膜を重ねて電着塗装し、エッジ部の耐食性と仕上がりの良さを合わせ持つ電着塗装です。



[ 通常のカチオン ] [ ダブルコートカチオン ]

## ●ダブルコートカチオンの特徴

- \* 2層の塗膜でエッジ部をカバーし、優れた端面耐食性を発揮
- \* 接合部や合わせ目、溶接部等にも通常のカチオンよりも優れた耐食性を発揮
- \* 耐食性の良さを活かすことにより、通常のカチオンよりも膜厚を下げることができ、塗装コストの低減が可能

## ●ダブルコートカチオンの実力 [膜厚を下げ、その分の価格を下げて、耐食性を上げる]

複合腐食試験結果(1,500h)		複合腐食試験結果(2,880h)	
通常カチオン	ダブルコートカチオン	某自動車メーカーのカチオン	ダブルコートカチオン
膜厚: 30 μm	膜厚: 20 μm	膜厚: 35 μm	膜厚: 22 μm

## 3. 特記事項（期待される応用分野等）

- \* 2008年 ISO9001 取得
- \* 2012年 九州工場(福岡県築上郡上毛町)稼働開始
- \* 2013年 ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金取得